



Moga-Zine

山形県 最上町

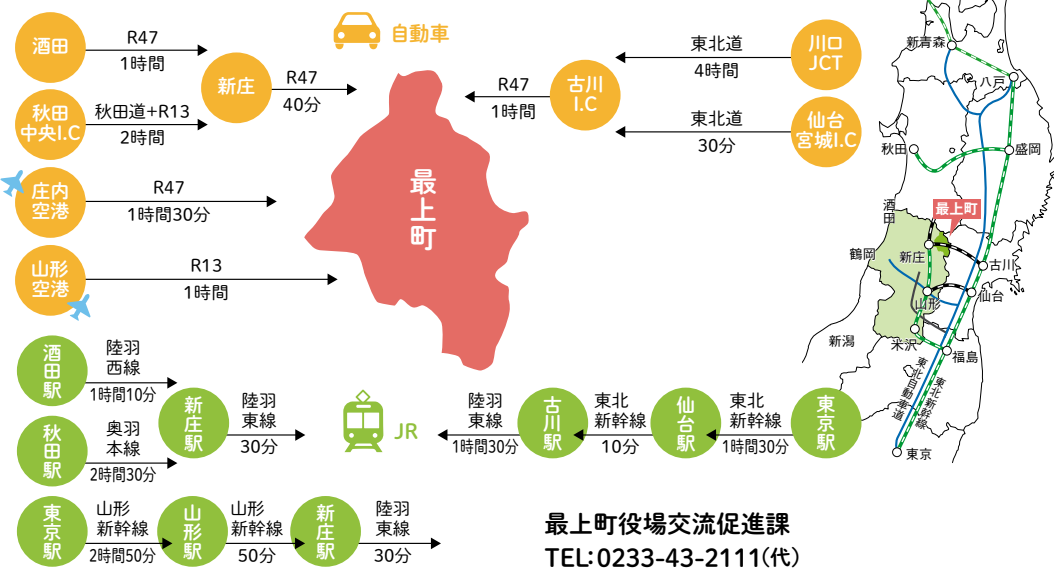
いで湯と清流の里 案内人
最上町ボランティアガイド

最上町を訪れる観光客に魅力を伝える「観光ガイド」「旅先案内人」をしております。
『あの場所に行ったら、あの人に会える!』
と思っただけのお・も・て・な・し
でみなさまをお迎えしております。



(申込窓口) 最上町ボランティアガイド協議会
〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町581(最上町観光協会内)
(申込方法) 2週間前までに要予約 TEL: 0233-43-2233
(ガイド料金) ガイド1名につき 2,000円から

交通のご案内 ※こちらに表記の時刻は、目安時刻です。



最上町役場交流促進課
TEL: 0233-43-2111(代)
〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町644
FAX 0233-43-2345

もがみまちのポータルサイト
MOGAPO

もがぼ 検索

最上町観光協会
TEL: 0233-43-2233
〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町581
FAX 0233-43-2319 info@mogami-portal.net

最上町を
たのしむ

森が人をつなぐまち 山形県最上町。
山形県の北東部に位置し、周囲を
山々に囲まれた自然豊かな町です。
町の色が緑色とされるほど緑あふれ
る最上町では、四季の移り変わりを
楽しむことができます。



夏 and 秋

山や田畑が深緑となるこの時期。乗馬体験やキャンプ、トレッキングでアクティブに雄大な自然を満喫したあとは、地元の食材を食べ、温泉で汗を流しのんびりとした1日を♪

わくわくファーム 前森高原

360度、山々に囲まれた雄大な自然の中で景色を楽しみながら、乗馬体験やキャンプなど様々な体験ができ、大人から子どもまで充実した時間を過ごせます。

〒999-6101
山形県最上郡最上町大字向町2135
TEL.0120-443-522
E-mail info@maemori.jp



広い
キャンプ場も
あるよ!

前森の風を
感じてください

- 1日目
- 仙台エリア 出発
- ↓
- 前森高原
- ↓
- もがみ温泉郷 宿泊
- 2日目
- もがみ温泉郷 出発
- ↓
- 川の駅 ヤナ茶屋もがみ
- ↓
- 最上川舟下り (戸沢村)
- ↓
- 加茂水族館 (鶴岡市)



はらっ葉そば 700円



乗馬体験

はらっ葉そば
〒999-6101
山形県最上郡最上町向町2135
TEL.0233-43-3688



体験料 3,000円

前森高原
ウイナー作り体験

焼きたて
アツアツ!



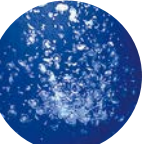
鮎の塩焼き 500円



川の駅 ヤナ茶屋もがみ

国道47号線沿いにあり、地元の農産物や特産品、お土産品などを取り揃えています。清流最上小国川や大自然が見せる四季折々の風景、巨木がそびえる店内でゆっくりとくつろぐこともできます。

〒999-6212
山形県最上郡最上町大字志茂柳ノ原1469-7
TEL.0233-44-2577



加茂水族館
TEL.0235-33-3036



最上川舟下り
戸沢村観光物産協会
TEL.0233-72-2110

春 and 夏

町の色が“緑色”とされるほど緑あふれる最上町。山刀伐峠で自然の神秘に触れ、心も体もリフレッシュしてみては。



Let's!トレッキング!



山刀伐峠

松尾芭蕉が“おくのほそ道”の旅で尾花沢へ向かう途中に越えた峠。散策道「歴史の道」は、“二十七曲り”と呼ばれるほどの険しい道とブナの原生林が生い茂る手つかずの自然が残っています。時を越えてもなお、当時の面影を感じさせる場所です。



最上の
大自然が堪能
できます



Lunch time



たらふく御膳
1,200円～
(完全予約制)



たらふく
食べて

たらふく工房満沢
〒999-6107
山形県最上郡最上町大字満沢309-1
TEL.080-2818-0060



山寺
山寺観光協会
TEL.023-695-2816



さくらんぼ狩り
東根市観光物産協会
TEL.0237-41-1200

- 1日目
- 仙台エリア 出発
- ↓
- たらふく工房満沢
- ↓
- 前森高原
- ↓
- もがみ温泉郷 宿泊
- 2日目
- もがみ温泉郷 出発
- ↓
- 山刀伐峠
- ↓
- さくらんぼ狩り (東根市)
- ↓
- 山寺 (山形市)



雪の多い最上町ですが、赤倉温泉スキー場には毎年多くのスキーヤーやスノーボーダーが訪れ、冬ならではのイベントも開催されます。

Moga-Zine

冬 and 春



ぼくも待ってるよ★

山形県最上町 赤倉温泉スキー場

〒999-6105
山形県最上郡最上町大字富沢3480-1
TEL.0233-45-2901

恵まれた雪質とバリエーション豊かなコースで初心者から上級者まで誰でも楽しめます。思う存分滑った後は、スキー場内にあるヒュッテでお腹を満たすもよし、温泉で疲れを癒すもよし。充実した1日を過ごせます。

冬のイベント



1月 赤倉温泉 お柴灯まつり



2月 大堀地区 鍋まつり



2月 富沢地域 雪まつり



3月 灯々祭



〒999-6106 山形県最上郡最上町堺田59-3
TEL.0233-45-2397 (12月～3月閉館)



白川ダム

四季折々の景観を楽しむことができる白川ダム。周辺の山々が水面に写る光景はまさに絶景。下流には最上白川溪流公園があり、キャンプなども楽しめます。



Lunch time

体験料 2,500円～ そば打ち体験★



東法田みつわ会
〒999-6102
山形県最上郡最上町東法田417
TEL.090-1934-7222



田舎そば膳 1,300円

東法田みつわ会

地元産「最上早生」を使った手打ちそばをはじめ、つけ合せの惣菜では季節の味を楽しむことができる(完全予約制)。そば打ち体験もできるので、自分で打ったそばを食べることもできます。

美味しいおそばでおもてなし



鳴子峡
鳴子温泉郷観光協会
TEL.0229-82-2102

Moga-Zine

秋 and 冬

旧有路家住宅 【封人の家】

最上町堺田地区にある国の重要文化財「封人の家(旧有路家住宅)」。松尾芭蕉と河合曾良が逗留したことで有名です。近くには「堺田分水嶺」があり、全国的にも珍しい平坦な場所ので東西の海へと分かれる分岐点を目の前に見ることができます。

堺田分水嶺



1日目

仙台エリア 出発
↓
白川ダム
↓
前森高原
↓
もがみ温泉郷 宿泊

2日目

もがみ温泉郷 出発
↓
封人の家 堺田分水嶺
↓
鳴子峡(大崎市)



Topic

まじやれ茶や

開湯は二〇〇余年の昔。貞観五年（八六三年）、諸国行脚の旅に合った慈覚大師が、村人たちが傷ついた馬を最上小国川の川湯に入れて治しているのを見て、錫杖で岩を掘ったところ湯が噴出したと伝えられています。湯から上がった後、いつまでもぼかぼかと体が温かい。いわゆる温まり（あったまり）の湯です。

「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館

- ◆営業時間9:00～21:30 第1・3・5水曜 13:00～21:30 (最終受付20:30)
- ◆第2・4水曜定休
- ◆大人450円
- ◆中学生200円
- ◆小学生100円
- ◆小学生未満無料
- ◆男女日替わり
- ◆賞切風呂有・回数券有
- ◆TEL.0233-45-3533

日帰り入浴可能旅館…

- ◆営業時間10:00～15:00(土日・祝日のみ営業)
- ◆TEL.080-1660-4083

わらべ唄の宿湯の原	旅館 最上荘	旅館 いづみ荘
TEL.0233-45-2215	TEL.0233-45-2059	TEL.0233-45-2403
悠湯の宿 湯澤屋	みどりや旅館	ひやま山荘
TEL.0233-45-2201	TEL.0233-45-2231	TEL.0233-45-2816
湯守の宿 三之丞	旅館 田代館	旅館 しゃくなげ荘
TEL.0233-45-2301	TEL.0233-45-2121	TEL.0233-45-2023
		いやしの湯赤倉荘
		TEL.0233-45-2512

Akakura Spa

赤倉温泉

源泉かけ流し湯の本物の温泉



もがみ温泉郷

Ohori Spa

大堀温泉

最上小国川の清流や神室連峰を眺望できる詩情豊かな温泉

周辺には温水プール、野球場、サッカー場などスポーツ施設があります。また、キャンプも楽しめる河川公園もあり、若者や家族連れで賑わいをみせます。



おらだずの宿 りんどう
TEL.0233-44-2822

日帰り入浴可能旅館…

湯めぐりチケット

もがみ温泉郷と宮城県鳴子温泉郷の豊富な泉質を味わうのに便利な湯めぐりチケット。

チケットを買えば、宿泊しなくても気軽に旅館と共同湯の湯めぐりが楽しめます。

湯めぐりチケット加盟旅館

- わらべ唄の宿 湯の原
- 悠湯の宿 湯澤屋
- ひやま山荘
- 旅館 田代館
- 「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館
- 湯守の宿 三之丞
- みどりや旅館
- 旅館 いづみ荘

- 瀬見温泉
- ゆめみの宿 観松館
- 旅館 小川屋
- 喜至楼



湯めぐりチケット 1,300円

◆シールの有効期限は、発行日より6ヶ月間です。

湯めぐりチケットは、各加盟旅館にて販売しています。

瀬見温泉



赤倉温泉



Topic

瀬見温泉共同浴場 せみの湯

最上小国川の豊かな清流に臨む義経のロマン薫る伝説の湯。最上小国川の左岸に開けた静かなたたずまいの温泉。源頼朝の追手を逃れて平泉をめざしていた義経一行が発見したという伝説が語り継がれています。古くから新庄の奥座敷としてにぎわってきた瀬見温泉には、懐かしさを感じさせる風情とぬくもりがあふれています。



- ゆめみの宿 観松館
- 湯元 喜至楼
- 松葉館
- TEL.0233-42-2311
- TEL.0233-42-2011
- TEL.0233-42-2321
- 旅館 小川屋
- 旅館 ほとい屋
- 四季の宿 まごろく
- TEL.0233-42-2411
- TEL.0233-42-2427
- TEL.0233-42-2031

日帰り入浴可能旅館…

Semi Spa

瀬見温泉

心地よい瀬音に耳を傾けながら、のんびり温泉三昧



